報道関係者各位
2026年1月27日
東京・春・音楽祭実行委員会

国内最大級のクラシック音楽の祭典

「東京・春・音楽祭2026」
ミュージアム・コンサート 全公演発表

開催期間：2026年3月13日［金］～4月19日［日］

春が訪れ 桜がひらいて 音楽が始まる 上野の森に

東京・春・音楽祭実行委員会（実行委員長：鈴木幸一）は桜咲く春の上野を舞台にした国内最大級のクラシック音楽の祭典 「東京・春・音楽祭2026」を2026年３月13日（金）から４月19日（日）まで約40日間に亘り開催いたします。

文化の集積地・上野公園の各施設（東京文化会館、各美術館・博物館等）を拠点に、国内外一流アーティストによるオペラ、オーケストラ、室内楽、リサイタルなど、幅広いコンサートを多様な空間でお届けし、春の訪れを彩ります。

「東京・春・音楽祭」の特徴的なコンサート・シリーズの一つ、ミュージアム・コンサートの全プログラムを発表いたしました。文化の集積地である上野公園一帯に点在する美術館と博物館をコンサート会場とし、例年多くのお客様にお楽しみいただいているシリーズで、今年も５つの文化施設で計20公演を開催いたします。コンサート・ホールとは一味違った雰囲気の中でクラシック音楽をお楽しみいただける特別なプログラムです。チケットは２月１日［日］10:00発売開始です。








上野の春の風物詩、東京・春・音楽祭

「東京・春・音楽祭」は、桜咲く上野を舞台に東京の春の訪れを音楽で祝う、国内最大級のクラシック音楽の祭典です。長い冬が終わり、桜前線の知らせが聞こえ始める３月中旬に始まり、街が桜色に染まり、花吹雪から新緑を感じるまでの間、街が華やかに変化するときの躍る心をクラシック音楽で祝いたいと2005年に始まりました。

2026年もオペラやオーケストラ、国内外一流アーティストによる室内楽をはじめとする演奏会から、街角で気軽に楽しめる音楽との出会いの場まで、様々な音色で東京の春の訪れを彩ります。

「東京・春・音楽祭2026」開催概要

期間：2026年３月13日［金］～４月19日［日］
会場：上野恩賜公園（東京）一帯、東京文化会館、東京藝術大学奏楽堂（大学構内）
　　旧東京音楽学校奏楽堂、東京国立博物館、国立科学博物館、東京都美術館、
　　国立西洋美術館、上野の森美術館　／他
主催：東京・春・音楽祭実行委員会
共催：東京文化会館（公益財団法人東京都歴史文化財団）（申請中）
後援：文化庁／東京都／台東区（予定）
協力：一般社団法人 上野観光連盟／上野の山文化ゾーン連絡協議会
　　上野文化の杜新構想実行委員会（予定）
助成：公益社団法人企業メセナ協議会　社会創造アーツファンド
URL： https://www.tokyo-harusai.com



東京国立博物館

Tokyo National Museum

法隆寺宝物館エントランスホールと
平成館ラウンジの２カ所で開催





全席自由：4,000円

3月17日[水]19:00　東京国立博物館 平成館ラウンジ

ミュージアム・コンサート

東博でバッハ vol.76　堀米ゆず子（ヴァイオリン）

無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ＆パルティータ 全曲演奏会 第一夜

J.S.バッハ：　無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 第1番 ト短調 BWV1001
無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ 第1番 ロ短調 BWV1002
無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 第2番 イ短調 BWV1003

4月9日[木]19:00　東京国立博物館 平成館ラウンジ

ミュージアム・コンサート

東博でバッハ vol.80　堀米ゆず子（ヴァイオリン）

無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ＆パルティータ 全曲演奏会 第二夜

J.S.バッハ：　無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ 第2番 ニ短調 BWV1004
無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 第3番 ハ長調 BWV1005
無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ 第3番 ホ長調 BWV1006



全席自由：4,000円

3月26日[木]19:00　東京国立博物館 平成館ラウンジ

ミュージアム・コンサート

東博でバッハ vol.77 ゴルトベルク変奏曲（弦楽三重奏）

小川響子（ヴァイオリン）、佐々木 亮（ヴィオラ）、辻本 玲（チェロ）

J.S.バッハ（シトコヴェツキー編）：ゴルトベルク変奏曲 BWV988



全席自由：4,000円

4月2日[木]19:00　東京国立博物館 平成館ラウンジ

ミュージアム・コンサート

東博でバッハ vol.78　小林海都（ピアノ）

クルターグ：《ピアノのための遊び》より J.S.バッハへのオマージュ
J.S.バッハ：《平均律クラヴィーア曲集 第1巻》より
J.S.バッハ：《平均律クラヴィーア曲集 第2巻》より
ラヴェル：《クープランの墓》より フーガ
J.S.バッハ：イギリス組曲 第3番 ト短調 BWV808、フランス組曲 第3番 ロ短調 BWV814
J.S.バッハ（ブゾーニ編）：無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ 第2番 BWV1004 より シャコンヌ



全席自由：4,000円

4月8日[水]19:00　東京国立博物館 法隆寺宝物館エントランスホール

ミュージアム・コンサート

東博でバッハ vol.79　山下愛陽（ギター）

J.S.バッハ（山下愛陽編）：リュート組曲 第3番 イ短調 BWV995、前奏曲 ハ短調 BWV999
タンスマン：インヴェンション《バッハを讃えて》より
バリオス：大聖堂
J.S.バッハ（山下愛陽編）：前奏曲、フーガとアレグロ ニ長調 BWV998
無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ 第2番 BWV1004より シャコンヌ　/他



全席自由：4,000円

4月15日[水]19:00　東京国立博物館 法隆寺宝物館エントランスホール

ミュージアム・コンサート

東博でバッハ vol.81　山澤 慧（チェロ）

J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調 BWV1007
西村 朗：チェロのためのオード
J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲 第3番 ハ長調 BWV1009
黛 敏郎：BUNRAKU
J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲 第2番 ニ短調 BWV1008

国立科学博物館

National Museum of Nature and Science

地球館地下２階常設展示室と
日本館２階講堂の２か所で開催





全席自由：4,500円

3月18日[水]19:00　国立科学博物館 地球館地下２階常設展示室

ミュージアム・コンサート

山根一仁（ヴァイオリン）＆岡本拓也（ギター）

J.S.バッハ（岡本拓也編）：カンタータ《神よ、われら汝に感謝す》BWV29 より シンフォニア
バルトーク（岡本拓也編）：ルーマニア民俗舞曲
ピアソラ：《タンゴの歴史》　／他



全席自由：4,500円

3月25日[水]19:00　国立科学博物館 地球館地下２階常設展示室

ミュージアム・コンサート

柴田俊幸（ロマンティック・フルート）＆鈴木大介（ギター）

19世紀フルートと19世紀ギターによる初期ロマン派ウィーンの風
M.ジュリアーニ：セレナード ト長調 op.127
シューベルト（J.K.メルツ編）：《白鳥の歌》D957 より
ディアベリ：ベートーヴェンの有名主題によるポプリ
シューベルト（柴田俊幸／鈴木大介編）：アルペジオーネ・ソナタ イ短調 D821
M.ジュリアーニ：協奏的大二重奏曲 op.85



全席自由：4,500円

3月27日[金]19:00［約80分］国立科学博物館 地球館地下２階常設展示室

ミュージアム・コンサート

吉井瑞穂（オーボエ）＆藤原道山（尺八）

オーボエ：吉井瑞穂、坪池泉美
尺八：藤原道山、吉越瑛山
Wa-Ong 輪音プロジェクト
鹿の遠音
モーツァルト：歌劇《魔笛》K.620 より
鶴の巣籠
ブリテン：《オヴィディウスによる6つのメタモルフォーゼ》op.49　／他



全席自由：4,500円

4月9日[木]14:00　国立科学博物館 日本館２階講堂

ミュージアム・コンサート

波多野睦美（メゾ・ソプラノ）＆つのだたかし（リュート）＆瀧井レオナルド（リュート）

ダウランド没後400年に寄せて

J.ダウランド：《歌曲集 第1巻～第3巻》より
シェイクスピア：ソネット 第8番【朗読：波多野睦美】
J.ダウランド：《歌曲集 巡礼の慰め》より　／他



全席自由：4,500円

4月14日[火]19:00　国立科学博物館 日本館２階講堂

ミュージアム・コンサート

N響メンバーによる室内楽

ヴァイオリン：大宮臨太郎、村尾隆人
ヴィオラ：坂口弦太郎
チェロ：山内俊輔
ショスタコーヴィチ：　弦楽四重奏曲 第11番 ヘ短調 op.122
弦楽四重奏曲 第12番 変ニ長調 op.133
弦楽四重奏曲 第14番 嬰ヘ長調 op.142

東京都美術館

Tokyo Metropolitan Art Museum

特別展「スウェーデン絵画 北欧の光、日常のかがやき」
記念コンサートを５公演開催





全席自由：2,500円

3月19日[木]14:00［約60分］　東京都美術館 講堂

ミュージアム・コンサート

vol.1 坂本 彩＆坂本リサ（ピアノ・デュオ）

ブゾーニ：フィンランド民謡 op.27
グリーグ：ノルウェー舞曲 op.35 より　第2番 イ長調、第4番 ニ長調
シベリウス(P.ユオン編)：《ペレアスとメリザンド》より
グリーグ：《ペール・ギュント》第1組曲 op.46（ピアノ4手版）
アルヴェーン：スウェーデン狂詩曲 第1番《夏至の徹夜祭》



全席自由：2,500円

3月20日[金・祝]14:00［約60分］　東京都美術館 講堂

ミュージアム・コンサート

vol.2 高木綾子（フルート）

フルート：高木綾子
ピアノ：坂野伊都子

ドビュッシー：牧神の午後への前奏曲
サン＝サーンス：ロマンス 変ニ長調 op.37
フランク：ヴァイオリン・ソナタ イ長調（フルート版）
フォーレ：夢のあとに
ボルヌ：カルメン幻想曲



全席自由：2,500円

3月27日[金]14:00［約60分］　東京都美術館 講堂

ミュージアム・コンサート

vol.3 佐藤亜紀子（バロック・リュート）

バロック・リュート：佐藤亜紀子
ヴィオラ・ダ・ガンバ：羽川恵子
フラウト・トラヴェルソ：白井美穂

宮廷から民へ　ースウェーデン・バロックと伝承舞曲ー
ゴーティエ：クーラント「美しき殺める女」
ベルマン：《フレードマンの書簡集》より
ースウェーデン古来のメロディにのせてー
スウェーデン伝統曲：靴職人スコマルファルの行進舞曲 ／スコマルファルのスコティッシュ
メーダー：シャコンヌ ハ長調　／他



全席自由：2,500円

4月1日[水] 14:00［約60分］　東京都美術館 講堂

ミュージアム・コンサート

vol.4 大森ヒデノリ（フィドル）

フィドル：大森ヒデノリ
リコーダー：織田優子
アコーディオン：かとうかなこ

スウェーデン伝統曲：ハヴェロの結婚行進曲
大森ヒデノリ：愛と祈りのハルモニア
かとうかなこ：昇らない太陽　／他



全席自由：2,500円

4月8日[水] 14:00［約60分］　東京都美術館 講堂

ミュージアム・コンサート

vol.5 峰村 茜（ニッケルハルパ）

ニッケルハルパ：峰村 茜
フィドル：野間友貴
ギター：浦川裕介

スウェーデン伝統曲：
ラーシュ・サールストルム伝承のセーンポルスカ
セーデルマンランド地方のフレーンで伝わる悪魔のポルスカ
ヘリエダーレン地方に伝わるショッティス　／他

国立西洋美術館

The National Museum of Western Art



「チョルリョーニス展 内なる星図」
記念コンサートを２ステージ開催



全席自由：4,700円
※コンサート当日に限り「チョルリョーニス展 内なる星図」をご覧いただけます。

4月16日[木]11:00 / 14:00［各回約60分］国立西洋美術館 講堂

ミュージアム・コンサート

「チョルリョーニス展 内なる星図」記念コンサート デュオ ズボヴァス（ピアノ）

ピアノ：ロカス・ズボヴァス、ソナタ・デヴェイキテ＝ズボヴィエネ

チュルリョーニス サウンドスケープを追って

チュルリョーニス：
交響詩《森の中で》（ピアノ4手版）
セファ エセック変奏曲 op.15 VL258
前奏曲 イ短調 op.26 VL311
3つの小品 op.19 より ナイチンゲール VL268
交響詩《海》（ピアノ4手版）

上野の森美術館

The Ueno Royal Museum



作品群に囲まれた展示室で２公演を開催



全席自由：4,000円

3月23日[月]19:00　上野の森美術館 展示室

新野将之（パーカッション）～現代美術と音楽が出会うとき

パーカッション：新野将之、青木那由、金宗 響

N.J.ジヴコヴィッチ：トゥ・ザ・ゴッズ・オブ・リズム ジェンベとヴォイスのための
M.ベニーニョ＝A.エスプレ＝A.ノワイエ：これはボールではない 音楽劇とマイムとボディ・パーカッション
M.ナース：シンデレラ
J.ケージ：コンポーズド・インプロビゼーション スネアドラムのための
T.ドゥ・メイ：テーブルの音楽
C.カンジェローシ：
スライト・オブ・イーヴィル・ハンド スネアドラムとメトロノームのための
ジェンダー・オブ・メタル マルチパーカッションソロのための
V.グロボカール：?コーポレル ひとりの打楽器奏者が自分の肉体の上で演奏する



全席自由：4,000円

3月26日[木]19:00　上森祥平（チェロ） ～現代美術と音楽が出会うとき

チェロ：上森祥平、福富祥子

酒井健治：Echoes ／ Encore
ブリテン：
無伴奏チェロ組曲 第1番 op.72
無伴奏チェロ組曲 第2番 op.80
福富秀夫：ふたつのチェロのための音楽「風にそよぐ光のように」
ブリテン：無伴奏チェロ組曲 第3番 op.87

チケット販売　詳細

◆ミュージアム・コンサート
◆合唱の芸術シリーズ vol.14 ハイドン《四季》
◆プッチーニ・シリーズvol.7《マノン・レスコー》(演奏会形式)
◆夕暮れのフランシス・プーランク 管楽器とピアノによる室内楽
◆上村文乃(チェロ)＆横坂 源(チェロ)　齋藤秀雄メモリアル基金賞 受賞者によるコンサート
◆ディスカヴァリー・シリーズ vol.12 チュルリョーニス
◆マラソン・コンサート vol.16 旅するモーツァルト、旅するウェーバー
◆〈よく解る〉シリーズ vol.2《マノン・レスコー》お話と演奏で紐解くオペラ
◆メンデルスゾーンの室内楽
◆東京春祭 for Kids 子どものためのワーグナー《さまよえるオランダ人》

2月1日[日]10:00より 発売開始

ミュージアム・コンサートと同日に発売となる他公演はこちら



合唱の芸術シリーズ vol.14
ハイドン《四季》

指揮者・出演者発表！

4月12日［日］14:00
東京文化会館 大ホール

指揮：イアン・ペイジ※
シモン：タレク・ナズミ
ルーカス：マウロ・ペーター
管弦楽：東京都交響楽団
合唱：東京オペラシンガーズ
合唱指揮：西口彰浩　／他

※当初指揮を予定しておりましたアイヴァー・ボルトンは、都合により出演ができなくなりました。代わりまして、イアン・ペイジが指揮を務めます



プッチーニ・シリーズ vol.7
《マノン・レスコー》(演奏会形式)

出演者発表！

4月16日［木］18:30
4月19日［日］15:00
東京文化会館 大ホール

指揮：ピエール・ジョルジョ・モランディ
マノン・レスコー：イヴォナ・ソボトカ
レスコー：ルーチョ・ガッロ
デ・グリュー：リッカルド・マッシ
エドモンド：大槻孝志
管弦楽：読売日本交響楽団
合唱：新国立劇場合唱団
合唱指揮：冨平恭平　／他



〈よく解る〉シリーズ vol.2
《マノン・レスコー》お話と演奏で紐解くオペラ

4月11日［土］13:30
東京文化会館 小ホール

マノン・レスコー：小林厚子
レスコー：栗原峻希
デ・グリュー：石井基幾
ジェロンテ：湯浅貴斗
ピアノ：古藤田みゆき
企画構成／お話：田口道子

チケット販売　詳細



夕暮れのフランシス・プーランク
新規公演！

管楽器とピアノのによる室内楽
3月22日［日］16:00
東京文化会館　小ホール
全席指定 ¥5,000 U-25 ¥2,000



上村文乃（チェロ）＆横坂 源（チェロ）
新規公演！

齋藤秀雄メモリアル基金賞 受賞者によるコンサート
3月24日［火］19:00
東京文化会館　小ホール
全席指定 ¥4,500 U-25 ¥2,000



東京春祭ディスカヴァリー・シリーズ vol.12
ミカロユス・コンスタンティナス・チュルリョーニス
3月26日［木］19:00
東京文化会館　小ホール
全席指定 ¥4,000 U-25 ¥2,000



東京春祭マラソン・コンサート vol.16
旅するモーツァルト、旅するウェーバー
モーツァルト生誕270年、ウェーバー没後200年に寄せて
4月12日［日］13:00 / 16:00 / 19:00
東京文化会館　小ホール
全席指定 3公演マラソン券 ¥9,000 各回券 ¥4,000 U-25(各回) ¥2,000



メンデルスゾーンの室内楽
新規公演！

4月16日［木］19:00
東京文化会館　小ホール
全席指定 ¥5,000 U-25 ¥2,000



東京春祭 for Kids
子どものためのワーグナー
《さまよえるオランダ人》
（バイロイト音楽祭提携公演）
3月21日［土］、3月22日［日］、3月26日［木］、
3月28日［土］、3月29日［日］
14:00（3月26日のみ19:00）
三井住友銀行　東館　ライジング・スクエア1階
アース・ガーデン
全席自由ファミリーチケット（子ども ¥3,000 保護者 ¥4,000）

お問合せ
東京・春・音楽祭サポートデスク 050-3496-0202
［営業時間：月曜、水曜、金曜 、チケット発売日10:00～14:00］
※3/13～4/19（音楽祭開催期間中）は土・日・祝日も含め全日営業

やむを得ぬ事情により出演者や曲目等が変更になる場合がございます。予めご了承ください。
資料に関するお問い合わせ、取材依頼、画像貸出依頼は事務局までご連絡ください。
東京・春・音楽祭実行委員会 広報担当 関 歩美
TEL (03)5205-6401　FAX (03)5205-6403　E-mail press@tokyo-harusai.com

東京･春･音楽祭　上野恩賜公園内会場



上野恩賜公園

1873（明治6）年の太政官布達により、芝、飛鳥山等と共に日本で初めての公園として開園。江戸時代は、東叡山寛永寺の境内地であったが、1924（大正13）年に宮内省を経て、東京市に下賜された。当初は寛永寺社殿、東照宮それに境内の桜を中心とした公園であったが、その後、博物館、動物園、美術館等が建てられ、文化の香り高い公園へと衣替えした。2023年に開園150周年を迎えた。

旧東京音楽学校奏楽堂

東京藝術大学音楽学部の前身、東京音楽学校の校舎として、1890(明治23)年に建築され、日本における音楽教育の中心的な役割を担ってきた。2階の日本最古の洋式音楽ホールは、かつて瀧廉太郎、山田耕筰、三浦環らが演奏をした由緒ある舞台。1983(昭和58)年に台東区が譲り受け、移築後、一般公開を開始、1988(昭和63)年には重要文化財の指定を受けている。2018(平成30)年11月にリニューアルオープン。

東京藝術大学奏楽堂(大学構内)

1998(平成10)年、移設された旧奏楽堂の跡地に、コンサートホールとして新しく建設。ホール全体が一つの優れた楽器として考えられ、多様な使用目的に対応した音響空間になっている。フランスのガルニエ社製オルガンが設置され、学内外の音楽家によるオーケストラ、オペラ、合唱、邦楽、室内楽等が催されている。



東京国立博物館

1872（明治５）年創立、日本で最も長い歴史を持つ博物館として日本を中心に広く東洋諸地域の文化財を収集・保管・展示しています。

所蔵品の数は12万件を超え、本館、東洋館、平成館、法隆寺宝物館、表慶館、黒田記念館の６つの展示館があります。

季節や年中行事に合わせた催し、教育普及事業なども行っており、多岐にわたる事業を通して世界中の人々に愛されています。

東京都美術館

1926(大正15)年、日本初の公立美術館として開館。国内外の名品を楽しめる特別展や企画展、公募展など、多くの展覧会を開催するほか、アート・コミュニケーション事業など、「アートへの入口」としてさまざまな事業を展開し、「心のゆたかさの拠り所」となる美術館を目指している。

国立科学博物館

1877（明治10）年創立、日本最大級の総合科学博物館です。常設展示では「人類と自然の共存をめざして」をメインメッセージとし、恐竜の化石や大型動物の剥製など自然史の標本や、日本の科学技術に関する資料などを幅広く展示しています。

日本館は国指定重要文化財であり、ネオルネサンス様式を基調とした重厚な建物や、柔らかい光が差し込むステンドグラスも見どころです。

国立西洋美術館

1959（昭和34）年6月、フランス政府から寄贈返還された松方コレクションを基に、ル・コルビュジエの設計により開館。中世末期から20世紀半ばまでの作品による常設展に加え、企画展も充実の国立美術館。2016（平成28）年７月、国立西洋美術館を含む「ル・コルビュジエの建築作品ー近代建築運動への顕著な貢献ー」が、世界遺産に登録された。

上野の森美術館

上野公園内にある私立の美術館で、日本美術協会の美術展示館を設備し、1972(昭和47)年に開館。以来、所蔵品の公開のほか、「VOCA展」をはじめ、話題となる展覧会を開催している。

東京文化会館

1961(昭和36)年４月の開館以来、数多くのオペラ、バレエ、クラシックコンサートが行われてきた。建物は前川國男設計による代表的なモダニズム建築であり、「音楽の殿堂」として親しまれている。